

大井町避難所開設・運営訓練委託仕様書

1 業務名

避難所開設・運営訓練委託

2 業務目的

自主防災組織等が主体となり、実効性のある避難所開設・運営訓練を実施することで、避難所開設に関するノウハウを学び、避難所開設に対する意識の高揚を図る。

3 業務期間

契約締結日から令和9年3月10日（水）まで

4 業務内容

(1) 共通項目

ア 計画準備

業務実施に当たり、業務内容の確認を含め委託者と協議のうえ、速やかに計画工程表を作成し、提出すること。

イ 打合せ及び協議

本業務の打合せ・協議は、訓練実施場所に関して1回以上とし、必要に応じて、適宜、打合せ・協議を行うものとする。

(2) 避難所開設・運営にかかる手順書の作成

ア 手順書の作成数量

5 か所分

※作成場所については、契約確定後委託者と協議のうえ、決定する。

イ 手順書の作成

(ア) 委託者が提供した参考資料（地域防災計画・避難所開設運営マニュアル・図面等）を基に、避難所に対応した当該手順書を作成すること。

(イ) 手順書の構成、内容や分量については、学校ごとに委託者と協議のうえ、決定する。

(3) 避難所開設・運営訓練

ア 実施場所

2 か所

※手順書の作成場所のうち、契約確定後委託者と協議のうえ、決定する

イ 実施時期

原則、契約確定日から令和9年2月28日（日）までに実施する。ただし、訓練実施場所の借用状況等により、令和9年2月28日（日）までに実施できない場合は、委託者と協議のうえ、履行期間内で実施することとする。

ウ 災害対応に精通した講師の派遣

本訓練の受注者には、避難所の開設から運営に関する知識が求められることから、災害対応に精通した講師を派遣するとともに、訓練当日は講師のほか訓練を補助するものを2人以上派遣すること。

なお、以下の条件に該当するものを1人以上含めた体制で派遣すること。

- (ア) 非常災害に対応した実戦的経験を有するもの
- (イ) 地域防災マネージャー等防災に関連した資格を保有しているもの
- (ウ) 同種委託業務における実務経験を有し、かつ直近1か年において3自治体以上より受託した経験があるもの

エ 訓練の参加者数

訓練参加者は30人程度を基準とする。ただし、参加人数に変更がある場合は、委託者と協議のうえ、決定する。

オ 訓練内容

訓練は避難所に関する知識や経験を持たない自主防災組織等の構成員が初動対応時ににおいて、円滑に避難所を開設ができるよう、誰もが理解できる内容であること。

上記を踏まえて、次の事項を取り入れた内容の訓練であること。

- (ア) 訓練内容の詳細は各種計画・マニュアルに基づき発注者と協議のうえ、地域の特性・実態を踏まえて決定すること。
- (イ) 訓練は、図上訓練や大井町の所有する備蓄品の組立訓練、訓練人形を使用した救出訓練等の実践的訓練を体験できる内容とすること。
- (ウ) 図上訓練は、参加者全員が避難所の開設を理解するため、あらかじめ作成した手順書や各避難所施設図面を用いた訓練とすること。
- (エ) 住民の防災意識醸成のための避難所開設・運営について参加者自身に考えてもらい、住民の防災意識醸成につながる訓練とすること。

カ 訓練の準備

- (ア) 訓練に必要なスクリーン、プロジェクター、机、椅子、訓練資料の印刷は委託者が用意すること、その他訓練に必要なものについては、受託者が用意すること。
 - a パソコン
 - b 図上訓練で使用する図面（ラミネート加工）など
 - c その他必要なもの
- (イ) 受託者は、訓練実施日の前日までに、委託者と協議の上、当該業務に必要となる物品及び資材等の調達及び製作を行う。（必要資機材等は別紙「必要資機材等 仕様書」を参照）

キ 訓練実施兼成果報告書の提出

受託者は、訓練後参加者にアンケートを取り、アンケートの集計結果も含めた訓練実施兼成果報告書を提出すること。

(4) 成果品の帰属

本業務において使用または作成した成果品等は、発注者に帰属するものとし、受注者は、許可なく使用してはならない。

5 成果品

(1) 訓練実績報告書（アンケート結果も含め作成）

訓練実績報告書は任意様式

(2) 訓練資料、掲示物一式

(3) 避難所開設にかかる手順書

ア 成果品については、Microsoft Office ファイル（ワード、エクセル等、保存媒体D V D）のほか、カラー印刷したファイリング資料を提出すること（1部）。

イ 上記のほか、避難所開設キットに入れるため、ラミネート加工し、業務ごとにOリングでまとめ、クリアケースに入れて納品すること（各1部）。なお、クリアケースについては、できるだけ薄いものとする。

6 支払方法

業務完了後、受注者の請求に基づき完了払い、一括で支払うものとする。

7 その他

不明点、疑問が生じた場合は、発注者と協議のうえ決定する。

必要資機材等 仕様書

1 避難所開設キット

(1) 避難所開設キットの構成

ア 収納ケース

- (ア) 運搬が容易であること。
- (イ) プラスチック製で、上部に取手付きの蓋があること。
- (ウ) 収納ケースの蓋と側面（２面）に避難所の名称等を表示すること。
- (エ) 仕様の詳細は協議のうえ決定する。

イ ファイルケースには、次の区分ごとに側面に名称を表示のうえ、収納すること。

- (ア) プラスチック製で A 4 サイズの書類が入る大きさとし、色は透明または、半透明で側面を上にして立てた状態で収納ケースに 6～8 箱入ること。
- (イ) ファイルケースには、次の区分ごとに側面に名称を表示のうえ、収納すること。
 - a 手順書
 - b 掲示物
 - c 資機材
- (ウ) 仕様の詳細は協議のうえ決定する。

ウ 内容物

次の内容物を収納ケースに保管すること。

- (ア) 避難所開設手順書
- (イ) 様式
- (ウ) 掲示物
- (エ) 初期対応用資機材一式
- (オ) ファイルケース

(2) 内容物の構成

ア 避難所開設手順書

手順書の作成にあたっては、発注者が提供する資料に基づき、協議のうえ決定すること。

なお、手順書のサイズは A 4 サイズ程度とすること。

イ 様式

発注者が提供する資料に基づき、内容を協議のうえ反映すること。

ウ 掲示物

発注者が提供する資料に基づき、内容を協議のうえ決定すること。なお、サイズが A 4 より大きい場合には、折りたたんで収納すること。

エ 初動対応用資機材一式

避難所開設業務における初動対応時に最低限必要な資機材を収めること。

オ ファイルケース

ア～エの内容物がすべて収まる物であること。

(3) その他

上記な内容物以外に保管するものを作成する場合は、協議のうえ決定すること。

2 訓練用資機材

訓練の効率化、実践的訓練の体験を行うために次の資器材を納品すること。

(1) 連結型パーティションホワイトボード

メーカー	品名	型番	数量
プラス 株式会社	パーティションホワイトボード 連結タイプ (2 連)	PWJ-1818DSK	1

(2) 救助訓練用人形

メーカー	品名	タイプ	仕様	数量
DRfactory 合同会社	救助訓練用人形 ホースマン 【成人モデル】	標準	- 身長 175cm、体重 67kg - 重り交換により重量調節可能 (約 20kg～67kg)	1

以上